

科目名	国際教養学特別研究 IV	授業形態	演習
英語科目名	Advanced Seminar in International Liberal Arts Studies IV	開講学期	後期
対象学年	2年次	単位数	2単位
代表教員	各研究指導教員	ナンバリング	SEM604
担当教員	各研究指導教員		
授業概要			
全体内容	国際教養学特別研究 IVでは、国際教養学特別研究 IIIの内容を引き継いだ上で、修士論文又は特定の研究の成果の取り纏め、提出及び発表を行う。論文では、主題（問い）の提起、論証、主題（問い）に対する答えを結論で提示する。文章および資料・データが主題を論証するように組織立てて論文を作成していく。レファレンスや注記をつけて、要約を完成させる。完成した論文を提出し、論文に関する口頭諮問を受ける。		
到達目標	修士論文又は特定の研究の成果の取り纏め、提出及び発表を行うことができる。		
授業の位置づけ	研究指導科目、必修科目		
ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーとの関連	ディプロマ・ポリシーのうち、「判断力 (DP3)」「コミュニケーション力 (DP4)」「自律的に学ぶ力 (DP5)」に関連している。		
履修上の注意、履修要件	国際教養学特別研究IIIを修了していること。		
成績評価の方法			
評価方法	修士論文又は特定の研究の成果の審査及び試験（100%）		
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専攻分野における学術的意義を十分有しているか ・ 先行研究の検討が十分であるか ・ 課題に対して適切な研究方法が選択されているか ・ 結論を導く過程が明確かつ論理的であるか ・ 引用等が適切になされ、必要な体裁が整っているか 		
試験・課題等に対するフィールドバック方法			
課題に対する取り組みとその成果により評価する。			
テキスト			
研究テーマごとに別途指示する。			
参考文献			
研究テーマごとに別途指示する。			
その他			
連絡先・オフィスアワー	各研究指導教員がオフィスアワーを設定する。		
担当教員の実務経験	N/A		
備考	授業計画は予定です。詳細については、研究指導教員の指示に従ってください。		
授業計画			

授業回	担当者	授業内容	授業方法※	予習・復習・レポート課題等と学習時間
1	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	【予習】なし 【復習】修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(240分)
2	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	【予習】前回の授業を振り返り、論文の進捗状況を説明できるように準備する。(120分) 【復習】修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(120分)
3	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	【予習】前回の授業を振り返り、論文の進捗状況を説明できるように準備する。(120分) 【復習】修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(120分)
4	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	【予習】前回の授業を振り返り、論文の進捗状況を説明できるように準備する。(120分) 【復習】修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(120分)
5	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	【予習】前回の授業を振り返り、論文の進捗状況を説明できるように準備する。(120分) 【復習】修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(120分)
6	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	【予習】前回の授業を振り返り、論文の進捗状況を説明できるように準備する。(120分) 【復習】修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研

				究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(120分)
7	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	<p>【予習】前回の授業を振り返り、論文の進捗状況を説明できるように準備する。(120分)</p> <p>【復習】修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(120分)</p>
8	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	<p>【予習】前回の授業を振り返り、論文の進捗状況を説明できるように準備する。(120分)</p> <p>【復習】修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(120分)</p>
9	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	<p>【予習】前回の授業を振り返り、論文の進捗状況を説明できるように準備する。(120分)</p> <p>【復習】修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(120分)</p>
10	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	<p>【予習】前回の授業を振り返り、論文の進捗状況を説明できるように準備する。(120分)</p> <p>【復習】修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(120分)</p>
11	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	<p>【予習】前回の授業を振り返り、論文の進捗状況を説明できるように準備する。(120分)</p> <p>【復習】修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(120分)</p>
12	研究指導教員	研究結果を論文にまとめる	演習	<p>【予習】前回の授業を振り返り、論文の進捗状況を説明できるように準備する。(120分)</p>

				【復習】 修士論文の完成に向けて、先行研究、研究方法、事例研究・調査研究などの結果を論文にまとめる。(120分)
13	研究指導教員	口頭試問の準備	演習	【予習】 前回の授業を振り返り、論文の要約を説明できるように準備する。(120分) 【復習】 修士論文の発表に向けて、論文の要約を説明できるように準備する。(120分)
14	研究指導教員	口頭試問の準備	演習	【予習】 前回の授業を振り返り、論文の要約を説明できるように準備する。(120分) 【復習】 修士論文の発表に向けて、論文の要約を説明できるように準備する。(120分)
15	研究指導教員	口頭試問の準備	演習	【予習】 前回の授業を振り返り、論文の要約を説明できるように準備する。(120分) 【復習】 修士論文の発表に向けて、論文の要約を説明できるように準備する。(120分)

※ アクティブラーニングの要素を取り入れている場合、その内容を明記（PBL、反転授業、グループワーク、討議、発表等）